

No	病院名	二次医療圏	横浜エリア	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考				
						前回提出時					今回提出時（2024年）					前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年										
						一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計			高度	急性	回復	慢性
1	横浜相原病院	横浜	西部、南西部	2023	A		36	307			343		36	307			343				36			36							0	精神病床 稼働病床+14床				
2	けいゆう病院	横浜	東部	2022	A	410					410	410								410	5	405					5	405			410	5	405	【診療科目】 追加：放射線診断科・放射線治療科		
3	金沢文庫病院	横浜	南部	2018	A	147					147	147								147	109		38				109		38	147	109	38	【診療科目】 追加：呼吸器内科・消化器内科・肛門外科・リハビリテーション科・麻酔科・救急科・放射線科 【指定届出状況】 地ケア病棟：16床→38床			
4	成仁会 長田病院	横浜	南部、南西部	2018	A	97					97	97								97	47		50				47		50	97	47	50	【診療科目】 廃止：脳神経外科	○2024年6月1日～。 医師退職のため。		
5	横浜石心会病院	横浜	東部	2022	A	60					60	60								60	31	29					31	29		60	31	89	120	【名称】 「さいわい鶴見病院」 →「石心会横浜病院」	○回復期60床増は令和2年度病床配分による。2025年竣工予定。	
6	十愛病院	横浜	西部、南西部	2018	A			94			94			94						0										0		稼働病床△29床				
7	元気会横浜病院	横浜	北部、北東部、西部	2018	A	276	50				326	220	50							276	276					220	220			220	220		○療養病床減少分△56床は介護医療院への転換に伴うもの。 ○今後、2020年度の病床配分による+118床の着工を行う（一般病床（地ケア病棟）50床+療養病床68床（介護医療院転換分56床+療養病床12床）。現在、設計段階のため、病床種別及び病床機能への計上なし。			
8	竹山病院	横浜	北東部、西部	2018	A	30	34				64	30	34							64			30	34					64	64	64	【指定届出状況】 地ケア病棟：30床→64床				
9	康心会汐見台病院	横浜	中心部、南部	2018	A	225					225	225								225	155	70					142	70	13	225	155	70	50	275	【今後地域で担う役割】 小児救急及び小児科入院を廃止	○小児救急及び小児科入院の廃止は、働き方改革により大学医局からの派遣終了によるもの。 R6.3.21開催の医師の働き方改革地域ワーキンググループ（横浜中心部）で共有（病院欠席で事務局から報告）。 ○休棟13床は小児入院の停止によるもの。今後、成人の受入用の病床として再開予定。 ○2025年の病床機能の慢性期+50床については、現在までのところ配分は受けていない。
10	昭和大学藤が丘病院	横浜	北部	2017	A	584					584	584								584	584									584	584	【診療科目】 追加：内科・リウマチ科				
11	東神奈川リハビリテーション病院	横浜	北東部、東部、中心部	2017	A	99					99	106								106	99						106			106	106		○回復期+7床は令和2年度病床配分によるもの			
12	横浜丘の上病院	横浜	中心部、南西部	新規	A	--	--	--	--	--	--									218	218	--	--	--	--	--	--	--	--	0		【今後地域で担う役割】 「地域との繋がりを作っていく」				
13	大倉山記念病院	横浜	東部、北東部	2020	A	114					114	114								114			65	49				65	49	114	114		○2020年提出版では、療養病床すべてを回復期に転換することを予定していたが、2024年提出版では現状の病床区分に合わせた病床数を入力。今後、診療報酬改定を見つつ、療養病床の回復期病床への転換を検討するとしている。			
14	紫雲会 横浜病院	横浜	北東部、中心部	新規	A	--	--	--	--	--	--									252	252	--	--	--	--	--	--	--	--	0		【今後地域で担う役割】 「神奈川区唯一の精神科病院ですので、急性期の入院は治療の受け入れは勿論ですが、そこからの地域に移行できるように退院支援を行い、地域で安心して生活できるように訪問看護や外来診療でフォローし継続した支援を行って行きたい。」				

No	病院名	二次医療圏	横浜エリア	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）											病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考													
						前回提出時					今回提出時（2024年）						前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年																			
						一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計	高度			急性	回復	慢性	休棟	計								
15	神奈川県立がんセンター	横浜	西部	2017	B	415						415	415								24	371		20			415	24	371		20			415	8	387		20			415	【診療科目】 追加：精神科、乳腺外科、内分泌外科、腫瘍整形外科、漢方内科、内科、感染症内科、糖尿病・内分泌内科	○HCU減少の理由：地域の在宅医療機能の充実により、高度の全身管理を行う集中治療機能から短期間での座帰宅復帰を目指すケアにシフトしつつあり、現状のHCUは過剰となっていることから、一般病棟に転換したいとするもの			
16	横浜総合病院	横浜	北部	2019	A	300						300	300								16	284					300	16	284										300	○「職員数」「自院の特徴」「課題等」等を更新。						
17	横浜医療センター	横浜	南西部	2017	A	470		40				510	470		20						52	418				490	52	417									469	52	418		470	○精神病床20床減。空いたエリアと人員を血液浄化センターの発足に活用 ○看護配置上、NICU10床を運用できないため、令和6年4月時点で1床休床としている。				
18	日向台病院	横浜	西部	新規	A	--	--	--	--	--	--															0												0								
19	ふれあい東戸塚ホスピタル	横浜	西部、南西部	2018	A	97	53					150	97	53									53	97			150									53	146	199	【予定時期】 当初は令和5年4月に増床予定（49床）だったが、計画地の地区計画に係る調整に時間を要し、令和9年開設へと変更。	療養病床+49床（障害者施設等入院基本料）は令和2年度の病床配分によるもの						
20	横浜栄共済病院	横浜	南部、南西部	2017	C	430						430	430								202	173		55		430	125	275										30	430	【診療科目】 廃止：神経内科 追加：放射線治療科、内視鏡外科、肛門外科、脳神経内科						
21	横浜ほうゆう病院	横浜	西部	新規	A	--	--	--	--	--	--																0											0	【今後地域で担う役割】 「認知症疾患医療センター」として、鑑別診断やかかりつけ医との情報共有・BPSDへの対応・専門的医療相談等の機能強化、地域連携会議や研修会の開催など地域連携拠点としての機能強化などを図る。」							
22	横浜いずみ台病院	横浜	西部、南西部	2018	A	40	120					160	40	136										160		160			40	136							40	136	176	【指定届出状況】 変更：地ケア病棟 30床→40床 廃止：緩和ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟	○療養病床+16床は令和3年度病床配分によるもの（2024年4月から稼働開始）					
23	菊名記念病院	横浜	北東部、東部	2017	C	218						218	218								15	203				218	21	197											218	22	196	○前回提出（2017年）から現在までの間に、HCU+5床（純増）、SCU+1床（計6床）。 ○2025年の病床機能の高度急性期22床（ICU10床+SCU12床）				
24	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	横浜	西部	2019	A	518						518	518								49	401		68		518	49	375										94	518	49	417	38		14	518	
25	新緑総合病院	横浜	北部	2018	B	199	37					236	236										159	77			236		159	77										236	199	37	【指定・届出等】 地域包括ケア病棟入院料：40床 → 急性期一般1：40床			
26	ゆめが丘総合病院	横浜	西部、南西部	2022	A	156						156	156													156														156	8	148	【医療機関名称・所在地】 旧：「湘南泉病院」泉区新橋町1784 新住所：泉区下飯田町1609-1 【指定・届出等】 追加：在宅療養支援病院	※病床機能の変更は調整会議にて事前に協議済		

【凡例】 分類A 特段の協議を必要としないと考えられる変更
 例：急性期→回復期、診療科の追加・廃止、回復期⇔慢性期、稼働病床の増減、協議済案件の修正漏れ、精神科単科病院の新規提出
 分類B 協議が必要な変更で、今後、変更を予定するもの
 例：回復期→急性期、急性期⇔高度急性期、特定の診療科（小児・周産期等）の廃止
 分類C 協議が必要な変更で、すでに変更済のもの
 例：回復期→急性期、急性期⇔高度急性期、特定の診療科（小児・周産期等）の廃止